

ふるさと野菜のおすそ分け 通信 vol.110 2013年10月3日号

先日起きた台風被害、京都は大きく打撃を受けました。生産者さんのところでも畑が続けられるのだろうかという深刻な被害に遭われた方もいらっしゃいます。土砂災害など、一端流されてしまった土に再び畑が出来るような土を取り戻すのは並大抵の事ではないようです。

京丹波町長瀬地区



10月の上旬にはお祭りや運動会をされるようです。秋は収穫も冬用の準備など田舎は大忙しですね。子供の数が少なくなった分、大人たちの運動会もお祭りもさぞ賑やかなことでしょう。

台風18号による被災を免れた地域では、栗の出荷が増えているようです。

今年は果実のつきが良いようです。

京丹波町西河内地区



車道の脇には栗が沢山実をつけています。丹波の栗は美味しいので有名ですが、価格も高くして上等なものなのに、栗の木が沢山並んでいる風景を見ると和むばかりですっかり鑑賞してしまいます。真っ赤な彼岸花が秋にぴったり。ベージュ色のススキの穂とのコントラストはお洒落な組み合わせです。

南丹市・美山町大野地区



先日の体育大会で行われた中高生有志よるふるさと太鼓演奏の様子です。ふるさとの伝統がこういう風に代々伝えられていくのですね。中学、高校生ともなれば体つきも立派に眩しいほどに成長して、頼もしい未来を託したくなります。

大野屋の地元でとれたぶどう・栗・ナスはいつも人気商品です。秋の味覚は後の体重ガが怖くなるくらい。豊かな食材満載です。

京丹波町高岡地区



柿の橙が真っ青な空の中に生えています。

都会や昭和初期の時代とは違って柿泥棒は、ここではおサルたちです。今年も沢山の農作物が被害に遭いましたが、戦いはまだまだ続きそうです。作物も一生懸命生き残りを考えているのでしょうか。ウリが水路で実っていました。

ご参加・ご意見・お問い合わせは下記まで ふるさと野菜のおすそ分け事務局

〒621-0242 京都府亀岡宮前町神前上長野 2 (有)篠ファーム内 **購入参加者 10/3 現在 72名**

TEL0771-26-0811 FAX0771-26-0822 e-mail info@shinofarm.jp

ふるさと野菜のおすそ分け通信は右記のホームページでもご覧いただけます。 <http://www.shinofarm.jp/furusato.htm>